

木原千春
個展
Vitalism 2

Roid works gallery



photo Halca



















木原千春

×

Halca

大量の絵の具、
描き終わった大きなキャンバス
使い古された筆達。
絵を描くためだけにあるような
静かな部屋は無駄なものがなく
千春さんと同じく
透明感のある部屋だった。

白いキャンバスを見つめ
色が頭に浮かんだ場所に指をおき
そっと筆をおく。
一筆の重みが
見ているこちらにも
ずしりずしりとかかってくる。

その一瞬だけれども
長い時間が、
描かれている
動物達に確実に届き
生命力を与え、
改めて色が人に与える力は
本当に強いと
感じる事ができる。

千春さんはとても強いまなざしで
キャンバスから見つめ
目を離さず
次にうかんでくるモノを
必死に探しているように見えた。

千春さんは少し緊張しますね。と笑った。
私もつられて緊張していた事にハッと、
思わずシャッターを切った。
その表情の柔らかさが
千春さんの強さと優しさを
写し出していた。

Halca

木原千春 個展

Vitalism 2

2013.10.12(sat)-11.02(sat)

Roid works gallery